

ふちゅうこくさいこうりゅう ふちゅう す
 府中国際交流サロンは、府中に住む
 にほんじん がいこくじん なか よ たす あ
 日本人と外国人が、仲良く助け合っ
 たの せいかつ ねが かつどう
 楽しく生活していくことを願って、活動を
 つづ けています。

くろするろ〜ど

会報誌

2016/5月号

〜サロン月間カレンダー5月〜

イベント報告

■サロンでお茶会

- 5月13日(金) 午前10時30分〜12時
 絵手紙教室 (費用100〜200円)
- 5月20日(金) 午前10時30分〜12時
 生け花教室 (花代500円) 要予約
- 5月27日(金) 午前10時30分〜12時
 ダンス教室

- ★対象はサロン学習者またはボランティアの方。
- ★申込みはサロン事務局まで。

■ボランティア勉強会

「わたしたちは こんなことをやっています」
 ー日本語学習5部会のいまー

日時：5月18日(水) 午前10時〜12時
 場所：サロン3階第1会議室



鯉のぼり

「桜祭りにミャンマータジャン」

エイマーチョウ(ミャンマー)

みなさん、ミンガラバー(*)。4月はミャンマーのお正月です。新年おめでとうございます。日本では、4月の桜花見が一番有名なお祭りですね。私の国、ミャンマーでは、4月中旬にミャンマーのお正月の「タジャン」という水掛け祭りが一番有名です。夏の厳しい暑さに、きれいな金色の「パダウ」という季節のお花が咲いてるときです。昨年の悪いことを洗い流して、きれいな心と体で新しい年を迎える意味で、水掛け祭りを四、五日間祝います。どこでも、道中タジャン音楽が溢れて、楽しいタジャン踊りをします。故郷へ帰って、家族や親戚に会い、みんな集まって、タジャン料理やおやつなどを一緒に作って楽しい時間を過ごします。

日本に来て8年め、今年、府中市の桜祭りに府中国際交流サロンの外国の友達や日本人のボランティアの先生たちと一緒にインドネシア舞踊を楽しく踊りました。それに、ミャンマー人の友達、ナンサーサンと二人で、タジャンダンスを踊ってミャンマータジャンを日本人観客に送りました。

ミャンマーでは、民主化に変わってきた歴史的な時期です。今年のお正月、私は国へ帰られないけれど、日本人の大事なお祭りに、自分の国のお正月を想像してタジャンダンスを踊ることができて、とても楽しかったです。この機会をいただき、府中市役所、府中国際交流サロン、府中市民に感謝します。ありがとうございました。



左：エイマーチョウさん 右：ナンスーサンさん

*ミンガラバーは、「おめでとうございます」の意味です。

世界の文化

「サロンは私の誇り」

ホ・シ・フィ (ベトナム)

皆様、こんばんは。
私の名前は、ホと申します。10年前にベトナムから参りました。現在、ソフトウェア開発の会社で働いています。府中国際交流サロン20周年おめでとうございます。府中サロンに出会ってからちょうど6年になり、今日ここで話させていただき、本当に光栄です。実は小さいころから人前で話すのはとても苦手です。自分が言いたいことは相手にうまく伝えることができず、作文も下手くそでした。でもサロンに通ってから、先生方に沢山のことを教えていただき、だんだん自信を持って人前で話せるようになりました。今日は思い切って、心から感謝の気持ちを述べたいと思います。以前は仕事が終わった後、毎週末はつまりませんでした。もうちょっと日本語を勉強したかったのですが、職場以外はほとんど日本語を使っていませんでした。せっかく日本に住んでいるのに、日本語が話せず、このまま続いているのは、もったいないと思いました。その時、国に帰りたいかったです。さいわいにも府中に転職したおかげで、府中サロンに来られるようになりました。府中サロンに通って、たくさんの先生方から親切に日本語を教えていただくだけでなく、困った時によ

く相談に乗ってくれて、本当にたすかりました。

たとえば、2年前に、家の冷蔵庫が突然壊れてしまって、困ったなと思って、サロンのある先生に相談しました。数日後の朝7:30ごろに突然電話が掛かってきました。だれだろうと思って、電話に出ると「ホさん、非常に綺麗な冷蔵庫を見つけたよ」とその先生からの連絡でした。うれしくて感動しました。先生は私のために一所懸命探してくれたのでした。あの冷蔵庫は今でも大切に使っています。

サロンでは、一年中さまざまなイベントがあります。春になると、きょうど森のお花見に行ったり、夏になると、浴衣を着て打ち水をして涼しくなるイベントにも参加しました。秋になると多摩川で楽しいBBQパーティーもあります。また、日帰りバス研修旅行もあります。今まで勝沼ワイン、キッコマンしょうゆ、草加(そうか)せんべい、羽田空港の設備工場など行ったことがあります。私の楽しみは、前日の夜に自分で作ったお弁当をお昼に広げてみんなで一緒に食べながら、お料理で国際交流をすることです。そして、最大のイベントが本日のサロンの集いです。そのおかげで、たくさんの先生方と、多くの外国人の友達に出会いました。サロンに来ることができて、本当に良かったです。府中サロンは私にとって特別な場所です。忙しくても週一回サロンに通って先生方や友達と楽しく過ごしたいと思います。府中サロンは私の誇りです。未来に向かって府中国際交流サロンのご発展を心からお祈り申し上げます。これで、私の挨拶は終わります。どうもありがとうございました。



(編集部より：この原稿は、昨年12月12日に行われたサロン創立20周年記念の『サロンの集い』でフィさんが学習者を代表して述べた挨拶です。)

タイの「ソンクラン祭り」

久保田スサニー(タイ)

タイは斧の形をした国土で、その昔は「黄金の斧」と呼ばれていました。

タイは、東南アジアの熱帯地域にあり、一年に3つの季節があります。季節は夏季、乾季、そして雨季がありますが、大体の季節は湿度が高いです。

夏は、「ソンクラン Day」と呼ばれる有名な祭りがあり、タイの新年として知られています。この祭りは、毎年4月13日から4月15日の3日間開催されます。初日は人々は朝6時から寺院に集まり、仏像に水をかけながら一年間の無病息災と素晴らしい年となることを祈ります。水は、花を浮かべ、花から作ったエキスを混ぜた特別なものです。寺院でのお祈りの後は、祖父、祖母や親せきの叔父、叔母に会いに行きます。彼らに対しても寺院で仏像にした様に祈りながら特別な水を彼らの手にかけてます。2日目は家族の日で、この日は家族同士で水をお互いの手にかけてながら、お祈りします。その後は、家族で外食したり、一緒に料理を作ったりします。3日目はソンクラン祭りの最後の日、人々は大通りで水をかけ合ったりします。ソンクラン祭りの間は、こうした祭りごとをする有名な通りや、ショッピングセンター街は封鎖されます。3日目の祭りの後は、大掃除があり、次の日からいつもの日常に戻ります。

タイは熱帯地域にあって、夏はとても暑くて湿気が多いけれど、ソンクラン祭りは、旅行者にとってとてもおもしろく忘れられない経験ができます。



勉強会報告

～第71回～

「学習記録の記入の仕方

について考えてみよう」

研修部会 萱生由美子

4月20日は11名の参加で、このテーマで話し合いをしました。学習記録のノートは、本人の記録であると同時に、ボランティアにとっては貴重な引き継ぎ情報でもあります。

まず、どのように記入しているかについては以下のような意見がでました。

- 金曜夜は、9時に事務局も閉まるので時間が無く、一言くらいしか書けない。(同様の意見が2名)
- 新人の時、記入の仕方が分からなかった。
- 他の曜日の人の記録を参考している。
- フリートキングの内容も書くようにしている。
- 学習者がずっと同じ人なのでメモ程度。
- 授業の内容と理解度、ミスの原因やその人の弱点、また、良かったことも記入。
- 本人の弱点だけでなくほめることも大切。

また、次の例は内容が分からない記入例です。

例	会話	日常会話をやりました
	フリートーク	
	2級読解	P. 72~79

いずれも、どんな会話をしたのか、トピックやどんな語彙、文型を使ったのか、読解の一部だけでも具体的に書いておけば、他の曜日の人へ情報が伝わります。

望ましい記入例は次のような事柄です。

- 当日使ったテキスト、テキストの課
- 教えた語彙、文型、文法事項
- 宿題、トピック、気づいた点、当人の弱点
- 学習の希望、日本語のレベル

これらの中から幾つかを拾い出して具体的に記入すれば、引き継ぎの情報となります。

最後に、金曜夜の方達からもやはり時間配分を考えて書く工夫が必要という意見が出ました。

私達も書き方を工夫して、貴重な情報源として学習記録を活用しましょう。

新ボラさん こんにちは!

「日本、府中を楽しんでくださいね」

月曜午前ボランティア 戎谷 智子

昨年9月からボランティアを始めて、早7ヶ月経ちました。

国際交流サロンとの出会いは、本当に偶然のちょっとした機会に恵まれたおかげでした。

仕事をやめ、体力作りの為ジムに通っていた時、流暢な日本語が、突然聞こえてきたのです。後でわかったことですが、日本語検定2級の実力の持ち主でした。世の中、英語さえできれば、どこでも（も

ろん日本でも）オーケーだと思っていたので、キレイな日本語を話す彼女に、ショックを覚えたと同時に感動しました。今時の若い日本人に聞かせてやりたいです。

私は元来「異文化コミュニケーション」に興味があり、ツールとしたら英語だと思っていましたが、ここは日本！是非日本語を使ってもらえたら良いに決まっています。そして国際交流サロンには、日本語を自主的に学ぼうとする学習者さん達が、大勢いらっしゃる。まさにココに「異文化コミュニケーション」があるのです。

とは言っても、まだまだ新米の私です。うまく伝えられず試行錯誤の日々です。文化や習慣の違いをお互いに認め合い、学習者さんの日本での滞在が楽しいものとなるよう、「日本語の学習」を通して皆さんに伝えていけたらと思っています。

これからもどうぞよろしくお願いします。

「留学生事業とボランティアとの縁」

金曜夜ボランティア 可児晴樹

ボランティアで初めて担当した学生が、カンボジアから来たチーさんという農工大の留学生だった。留学生になった経緯を聞くと、どうも私の仕事と関係しているようだ。私の仕事は、主に外国から短期で来日する学生と日本の学校との交流を含む青少年交流事業が多いのだが、仕事の一環として、留学生のお世話も依頼されることもある。最近では、アジアに加え、アフリカからの学生も多くなった。留学生の方が、日本での生活に慣れるまで、私たちがどんな手伝いをさしのべているのか、皆さんにも一端を紹介しよう。

留学生は、主に大学院の学生が対象となる。まず、彼ら学生は、日本政府による奨学金プログラムに基づいて、招聘され、毎月、生活費が10数万円支給される。日本に来て、最初にやるべきことは、ホテルに滞在しながらアパートを探すことである。不動産屋に連れていき、安く良質な物件を探す手伝いを

皆さんよろしく◇学習者紹介

する。生活費からアパート代を支払うため、留学生から、とにかく安い物件をと当然のように依頼される。しかし、あまりに安い場合、狭い、古い木造の物件となり、なかなか値段と留学生が望むアパートの物件を見つけるのが難しい。それでも、やっと本人が見つけられるアパートを見つけると、次は、市役所に行き、住民登録、年金の免除、社会保険の減免、マイナンバーの入手、それが終わると銀行口座開設、さらにホームセンターへ行き、日常で使う布団、机、日用品の購入、または家具レンタルまでと進む。最後は、不動産屋で契約書と、前家賃、手数料支払い、鍵を受け取り、購入またはレンタルした家具を運び入れ、数日かかった作業がやっと終了となる。

さて、すべての手続きが済み、学生が入居できると、その時点で、私の仕事は終了となり、学生とは再び会う機会ほとんどない。しかし、入居後も、隣や階下との騒音問題で悩んでいないか、卒業時点で、日用品の廃棄、粗大ごみの処理などうまくやれるだろうか、心配になることがある。

府中市内に住む仕事仲間に、農工大の学生のアパートの世話をしたのではと尋ねてみたら、偶然だが、私の同僚が世話をした学生だった。不思議な縁もあるものだ。

いま、日本で学ぶ外国からの学生は、増えている。文化面での摩擦はこれからも増えることはあっても減ることはないだろう。外国人との文化摩擦を軽減するために、府中国際サロンや様々な団体の手助けが、より期待される時代になろうとしている。

絵手紙



しまだ
島田ふみえ



ちんよんふん
陳永芬

ファラハナ イスラム さん(バングラディッシュ)



「ニックネームの意味は橋です」

東京農工大の博士課程に留学しているご主人と暮らすため2015年11月来日しました。

ファラハナさんは、バングラディッシュの首都ダッカの大学で農業経済学を専攻し、大学院まで進み、修士号を取得しました。結婚より先にキャリアを積むことが大切だと両親は言いましたが、2014年好きになった彼と結婚しました。それ故自分も東京農工大の博士課程で勉強したいと望み、3月に試験を受け、合格したので4月からはご主人と同じ博士課程の学生になりました。ご両親も喜ばれていることと思います。

バングラディッシュには今でも貧しい人たちが多くいるので、その人達のために、将来自分の勉強した分野で役に立つ仕事をしたいと思っています。

人と人をつなぎ友達の輪を広げるのが得意で、フレンドリーな性格から「橋」という意味の「shetu」というニックネームがつけられています。

サロンでの日本語の勉強はまだ始まったばかりですが、先生と1対1で教えてもらえるのがとても良いし、日本語だけではなく、いろいろなことを教えてもらって助かっているとのこと。

サロンの中でも「お友達の橋渡し役」をしてくれることでしょう。
(堤林)

日本語おちほひろい

～35～

かせきかげんしょう 「化石化現象」

きんようよる わだ やすひろ
金曜夜ボランティア 和田泰弘

5月ともなると、アルファベットの読み書きから始まった中学1年生の英語の授業も、“I am～.” “You are～.” “She is～.” “This is not～.” など、be動詞の「～は～です・ではありません」の文型、さらには like、play、have などの一般動詞が登場してきます。このbe動詞と一般動詞、学習塾で中学生に英語を指導して気になることがあります。1年生の終わり頃になっても、三人称単数の疑問文で Do を使ったり、“Does she plays a piano?” と、動詞に s をつけてしまったりする子も間々いますが、生徒が共通して陥りやすいのは、be動詞と一般動詞の混同です。“He is not live in Tokyo.” のような例がその典型です。正しくは、“He does not live in Tokyo.” ですが、なぜこのような誤りが生じるのでしょうか。おそらく、最初に習う be動詞の否定文、“～be not～”（ではありません）が頭に刷り込まれてしまい、一般動詞の否定文にも無意識のうちにそれが干渉してくることが考えられます。

翻って、日本語を学習する外国人の初級レベルでの誤用を見てみましょう。私がこれまで教えてきた中で自立つ誤用のひとつは、「寒いじゃない」「近いじゃない」などの形容詞の、また、「読むじゃない」「食べるじゃない」といった動詞の、それぞれ「ない形」の誤った使い方です。形容詞の「く活用」を教え、「寒い」のない形は「寒くない」、I動詞は、「読む」を「読まない」のように語尾の u を anai に変える、II動詞は「る」を取って「ない」をつけると教えたあとでも、誤用が出てきます。

『みんなの日本語』をはじめ、ほとんどのテキストの第1課には、「～は～です」「～は～じゃありません」の文型が登場し、動詞（ます形）、い・な形容詞、さらに、動詞のない形へと続きます。上記の外国人学習者の誤用の原因の一つに、日本の中学生

が英語で陥るそれと似て、最初に習う「～は～じゃありません」の文型が干渉していることが想像されます。もっとも、「な形用詞」に「きれいじゃない」のような用法もあるので、「寒いじゃない」は、それとの混同とも考えられます。

「ではありません」「じゃありません」に起因していると思われる日本の中学生と外国人学習者の誤用の共通点、それは日本語教育でいう「化石化」現象——正しくない文法・用法が定着してしまい、時間が経ってもその現象が現れる一かもしれません。

半世紀以上も前、中学で開隆堂の『Jack&Betty』を教科書にして英語を学んだ共有体験を持つ同年代の友人に冒頭の話をしたら、be動詞と、Do・Does を使う一般動詞の機能の違いを理解できたのは、1年生もだいぶ経ってからだった、とその友人は打ちあけていました。今や、1日前に食べたものを思い出せない、などという真正の「化石化」が日常茶飯の共有体験になりつつあるなか、それを少しでも食い止める最良の方法は、サロンで日本語を教え続けることかも、と互いに励まし合いました。

私の☆つぶやき

～サロン・ツイッター・コーナー～

げつようご ごぶかい ひ ば おとこ
月曜午後部会を引っ張る男の、3つのつぶやき③

にんちしょう ものわす
「認知証？・ボケ？・物忘れ？
どうしようもない」

げつようごご ひらしまいわお
月曜午後ボランティア 平島 巖

先日仲間と昼食に自転車で出かけました。—
わたしはいつもショルダーバックと手提げ袋を持っていきます。私が先に帰るのでお金の清算をしました。さあ帰ろうと思った時に手提げ袋が無いのに気がきました。仲間にも言われました。「本当に手提げ袋を持ってきたの？」はたつと気がつき自転車をみに行きました。自転車の前の籠の中にしっかりありました。

みなさん「お騒がせしました」平身低頭です。

先日請求書が届きました。—

この書類はなくてはならないと思い、壁にピンで留めておきました。さあ支払いに行こうと思ったら、請求書がありません、何処だ？何処だ？忘れないようにベッドの脇にクリップで留めたのを思い出しました。

自分で苦笑いです。

上さんがペーパーホルダーを買ってきました。—

私がそれを見て言いました「孫が振り回すと危ない」上さんが言いました。「手の届かない所に仕舞っておいて下さい。」私は引き戸の奥にしまいました。数日後、上さんが言いました。「先日仕舞った物を出して下さい。」私は言いました。「そんなものは知らない。」上さんは「先日預けたでしょ。」「私は知らない。」上さんは押し入れを探しています。私はあつと思いだしました。

引き戸に入れて有った……。

おかみさんの怒った顔を思い出したくない。



「60代にて知る！」

昨年末、久々に懐かしい人と本の名前を聞いた。Eテレの番組「100分で名著」でのJ.Pサルトルと『実存主義とは何か』だ。

この本は我々の学生時代の世界的ベストセラーで、このテーマで盛んにディスカッションがなされたものだ。当時の私も理解したつもりで参加した記憶がある。

Eテレでは専門家の先生がわかり易く解説してくれる。ふむ、ふむ…なるほど、そういうことだったのか。久しぶりの“目からウロコ”である。

60年以上生きてきた今だからサルトルの言うところが実感としてわかる！20代の私は、実は全くわかっていなかったのだ。そして、自分の中にも“実存主義的な考え方”があることを発見。

あのJ.Pサルトルさまが身近に感じられる今日この頃です。

(アンモナイト)

「ことばのゆらい」鼠編

水・金午後ボランティア 堤林初音

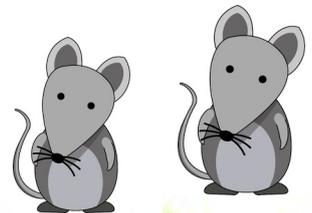
鼠が一般家庭から姿を消したのは、この60年位のものではないでしょうか。今でも飲食街には現れるそうですが、戦前まではごく自然に存在する動物だったようです。

今でも、追い詰められたものを「袋の鼠」だから犯人はつかまると言う時に使われます。また、ショボンとなさけない姿のものを「濡れ鼠」のようだと言ったり、朝から晩まで忙しく働いている人を「こまねずみのように働いている」と言います。

江戸時代の和算に「ねずみ算」というのがあり、2匹の鼠が子どもを12匹産み、その子がそれぞれ12匹ずつ産むと何匹になるかという計算です。現代ではこの様に子供をどんどん増やして、結局は親だけが儲かるシステムを「ねずみ講」と言い、犯罪ですので注意しましょう。

「窮鼠猫をかむ」とは、追い詰められた弱いものが逆襲をするときに使われます。

昔はねずみを捕獲するのに「ねずみとり」という道具があったのですが、今では、運転している人に気付かれないように、警察官が見えないところでスピード違反を取り締まる方法のことを言うようになりました。



みんなの広場

ひなさまとうせんしゃはっぴょう 「お雛様当選者発表」

～こんなリーフレットが欲しかった♡～

ふちゅうこくさいこうりゅう
「府中国際交流サロン」の全てがわかる！！

きんようごごぶかい あじまふみえ
金曜午後部会 安島文江

これまでいろいろな機会(きかい)で「サロン」のめざしていること、今活動(いまかつどう)していることなどを紹介(しょうかい)するリーフレットが欲しい、という要望(ようぼう)が多く寄せられていました。そしてこのたび日本語・英語・中国語・韓国語でのリーフレットが多くの方々の協力(きょうりょく)をいただいて完成(かんせい)しました。カラフルに、イラストや写真(しゃしん)もたくさん取り入れて、見やすくわかりやすいものになっています。今後、このリーフレットを府中市のいろいろな場所(ばしょ)に置いてもらい、できるだけ多くの市民(しみん)の方に「府中国際交流サロン」を知っていただけるようにしていきたいと思っています。

みなさん、ぜひ一度ごらんください。

きかくぶかいいんほしゅう 「企画部会員募集」!

企画部会(きかくぶかい)では部会員(ぶかいいん)を募集(ぼしゅう)します。

今年度(こんねんど)も例年通り(れいねんどお)、バス研修会(けんしゅうかい)、BBQの集い(つど)、市民との交流(こうりゅう)・国際理解講座(こくさいりかいこうざ)、年末(ねんまつ)のサロンの集い(つど)などを計画(けいかく)しています。これらの行事(ぎょうじ)を学習者(がくしゅうしゃ)とボランティアの楽しいふれあいの場(ば)にするために一緒に(いっしょ)に知恵(ちえ)を出し合(あ)いませんか？是非(ぜひ)あなたの参加(さんか)をお待ち(まち)しています。(企画部会(きかくぶかい))

*希望者(きぼうしゃ)はサロン事務局(じむきょく)までお申し出(もうで)ください。



市役所(しやくしょ)の方(かた)のご厚意(こうい)により、外国(がいこく)の方(かた)でお雛様(ひなさま)を欲しい方(かた)がいらっしやれば、差し上げるということになり、申込み(もうしこ)をしていただきました。希望者(きぼうしゃ)が多い場合は抽選(ちゅうせん)ということでしたが、20名(めい)の方(かた)が申込み、抽選(ちゅうせん)の結果(けつか)幸運(けつこううん)な方は中国(ちゅうごく)のヌルビヤ・マイマイティさん(ヌルビヤ・マイマイティさん)でした。ヌルビヤ・マイマイティさん(ヌルビヤ・マイマイティさん)、おめでどうございました。外れた方々(はず)残念(かたがたざんねん)でしたね。

(編集部(へんしゅうぶ))

へんしゅうこうき ～編集後記～

6年(ねん)にわたり、我々(われわれ)ボランティアと学習者(がくしゅうしゃ)を支え応援(おうえん)してくださった桂川(かつらがわ)由貴さん(ゆきさん)が、この4月(がつ)、市民活動(しみんかつどう)支援課(しえんか)から生活援護課(せいかつえんごか)に移(うつ)られました。

東京外大(とうきょうがいだい)との連携講座(れんけいこうざ)をはじめ、サロンの数々(かずかず)の行事(ぎょうじ)に適切な(てきせつ)アドバイス(アドバイス)をくださり、いつも笑顔(えがよ)で私(わたし)たちに接(せつ)してくださった桂川(かつらがわ)さんに、誌面(しめん)をお借り(か)りし、お礼(れい)を申し上げるとともに、今後(こんご)のご活躍(かくわつ)をお祈(いの)りいたします。4月(がつ)の実行委員会(じつこういいんかい)では、異動(いどう)の挨拶(あいさつ)をされた桂川(かつらがわ)さんへ、我々(われわれ)からの謝意(しゃい)として、野川(のがわ)会長(かいちょう)から蘭(らん)の花(はな)をお贈(おく)りしました。

桂川(かつらがわ)さんの後任(こうにん)には、この春(はる)、市役所(しやくしょ)に入(はい)られた竹本(たけもと)優紀さん(ゆうきさん)が着任(ちやくにん)されました。柔道(じゅうどう)初段(しょだん)の資格(しかく)を持ち、英語(えいご)に堪能(たんのう)とのこと、サロンにとっては願(ねが)ってもない人材(じんざい)です。三竹(みやけ)さんとのあらたな《竹・竹コンビ》(たけ たけ)で、我々(われわれ)の活動(かつどう)に刺激(しげき)を与(あた)え、かつ支援(しえん)してください(してください)よう、よろしくお祈(いの)りいたします。

(和田(わだ))

【編集(へんしゅう)】会報部会(かいほうぶかい)/ 安島(あじま) 坂倉(さかくら) 篠塚(しのづか) 進藤(しんどう)
高柳(たかなぎ) 堤林(つみばやし) 増田(ますだ) 和田(わだ)

【事務局(じむきょく)】電 話(でん わ) : 042-352-4178

E-mail : salon@fuchukokusai. gr. jp

サロンのホームページ

http://www. fuchukokusai. gr. jp

